

## 地域医療連携センター

### A 欧 文

#### A-a

1. Tanoue N, Ide T, Kawasaki K, Nagano K, Tanaka T: Survival of resin-bonded fixed partial dentures made from a silver-palladium-copper-gold alloy. *Int Chin J Dent* 6(2): 53-59, 2006 ©

#### A-b

1. Yoshida H, Ayuse T, Ishitobi S, Ishizaka S, Sakai M, Nishijima K, Nogami T, Kawasaki K, Oi K: Management selection in dental treatment for exaggerated gag reflex patients. *J Disabil Oral Health* 7(Special Issue): 105, 2006
2. Kitamura M, Kawasaki K, Iijima Y:【Symposium IV: Caries risk assessment】Utilization of caries risk test in early childhood community health. 7th Congress of AAPD Abstract Book, p. 30, *Int J Oral Health*, 3: 63, 2006
3. Kawasaki K, Hayashida H, Kitamura M, Fukumoto E, Furugen R, Kawashita Y, Iijima Y, Haraguchi N: High Risk Strategy Program of Caries Prevention for Young Children, IADR Program Book, p. 68, 2006.

### B 邦 文

#### B-a

1. 松尾敏信, 川崎浩二, 飯島洋一: 女子中高生の顎関節自覚症状の実態と学校を基盤とした定期的口腔保健指導の効果. *口腔衛生学会雑誌* 56(1): 52-62, 2006
2. 町田澄利, 吉田治志, 川崎浩二: 長崎市における訪問歯科診療を必要とする要介護者の特性と紹介判定システム. *老年歯科医学* 21(1): 16-24, 2006

#### B-b

1. 川崎浩二, 楠本順子, 山口真美, 向田圭介, 大園恵幸: 退院リスク評価用紙の妥当性の検討. *日本医療マネジメント学会雑誌* 7(1): 187, 2006
2. 楠本順子, 川崎浩二, 山口真美, 向田圭介, 大園恵幸: チーム医療における医療ソーシャルワーカーの問題点～MSW職務自己評価調査から～. *日本医療マネジメント学会雑誌* 7(1): 193, 2006
3. 北村雅保, 福田英輝, 川崎浩二, 重政昭彦, 新庄文明: Modified Significant Caries Indexによる幼児期のう蝕有病状況地域比較の試み. *口腔衛生学会雑誌* 56(3): 333, 2006
4. 本多啓子, 川崎浩二, 石飛進吾, 山口貞子, 東 るみ, 榊原 淳, 木谷貴嘉子, 濱口盛子, 山口とき子, 久保田一見, 吉田治志, 大井久美子: 長崎大学病院における誤嚥性肺炎患者の特性と摂食・嚥下リハビリチームの活動状況. *日本摂食・嚥下リハビリテーション学会雑誌* 10(3): 167, 2006
5. 安藤雄一, 中垣晴男, 宮崎秀夫, 葭原明弘, 荒川浩久, 飯島洋一, 川崎浩二, 井後純子, 杉本智子, 渡辺見子, 重政昭彦, 鳥山佳則, 田口円裕: 乳幼児歯科健診受診児の母親を対象とした全国歯科保健実態調査～う蝕有病状況に関する報告～. *日本口腔衛生学会雑誌* 56(4): 461, 2006
6. 藤家恵子, 渡辺雅子, 田中義弘, 川崎浩二: 喫煙経験と歯周疾患との関連について, 喫煙指数Brinkman Indexを用いた分析の研究 第1報. *日本口腔衛生学会雑誌* 56(4): 463, 2006
7. 北村雅保, 飯島洋一, 川崎浩二, 林田秀明, 古堅麗子, 福本恵美子, 福田英輝, 川下由美子, 原口尚久, 齋藤俊行: 1歳6か月児および3歳児健康診査におけるう蝕原性細菌の検出と関連要因—長崎県全国成人歯科保健調査より—. *日本口腔衛生学会雑誌* 56(4): 514, 2006
8. 林田秀明, 川崎浩二, 北村雅保, 齋藤俊行: 長崎県島嶼地域住民における口腔関連QOLの調査結果と口腔の状態について. *日本口腔衛生学会雑誌* 56(4): 570, 2006
9. 古堅麗子, 川崎浩二, 林田秀明, 福本恵美子, 北村雅保, 福田英輝, 川下由美子, 飯島洋一, 齋藤俊行: 長崎県における全国成人歯科保健調査(第1報)—乳幼児健診児母親における歯科保健行動と口腔内状況との関連性. *日本口腔衛生学会雑誌* 56(4): 571, 2006
10. 川下由美子, 川崎浩二, 林田秀明, 古堅麗子, 福本恵美子, 北村雅保, 福田英輝, 飯島洋一, 齋藤俊行: 長崎県における全国成人歯科保健調査(第2報)—3歳児う蝕に関連する母親と子どものリスク要因. *日本口腔衛生学会雑誌* 56(4): 572, 2006
11. 福本恵美子, 飯島洋一, 林田秀明, 古堅麗子, 北村雅保, 福田英輝, 川下由美子, 齋藤俊行, 川崎浩二: 乳幼児の指しゃぶり経験と継続に関与する要因分析—長崎県における全国成人歯科保健調査より—. *日本口腔衛生学会雑誌* 56(4): 604, 2006

### B-c

1. 山口真美, 楠本順子, 向田圭介, 川崎浩二, 大園恵幸: 医療依存度の高い小児の在宅支援例について. 第6回医療マネジメント学会長崎地方会抄録集 p.25, 2006
2. 本多啓子, 川崎浩二, 北村雅保, 橋本亜希子, 山口智紗子: 重症心身障害者施設入所者に対する専門的口腔保健管理の効果. 第43回長崎県総合公衆衛生研究会, 長崎県総合公衆衛生研究会誌, 38, p.24-25, 2006
3. 北村雅保, 川下由美子, 福田英輝, 福本恵美子, 古堅麗子, 林田秀明, 川崎浩二, 飯島洋一, 重政昭彦: 長崎県における現在歯数のパーセンタイル値による評価. 第43回長崎県総合公衆衛生研究会, 長崎県総合公衆衛生研究会誌, 38, p.32-33, 2006

### B-d

1. 石井拓男, 川崎浩二, 櫻井 薫, 市川哲雄: 歯科医療分野における診療ガイドライン構築に関する総合的研究(H17-医療-017), 平成17年度厚生労働科学研究費補助金医療技術評価総合科学研究事業総括, 分担研究報告書, pp. 7-64, 2006

### 原著論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	合計	総計
2006	1	3	0	0	4	0	2	11	3	1	17	21

### 学会発表数一覧

	A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
2006	0	1	2	3	0	0	14	14	17

### 原著論文総数に係る教員生産係数一覧

	$\frac{\text{欧文論文総数}}{\text{論文総数}}$	教員生産係数 (欧文論文)	$\frac{\text{SCI掲載論文数}}{\text{欧文論文総数}}$	教員生産係数 (SCI掲載論文)
2006	0.19	4	0	0

### Impact factor 値一覧

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2006	0	0	0